

RE:ception

AI受付アバターSaaS

企画書

30秒

平均受付時間

95%

来訪者満足度

60%

コスト削減

10,000

件/月 処理能力

CONFIDENTIAL — 社内プレゼンテーション資料

AI Spec-Driven Development により生成 | 2026年3月

1. エグゼクティブサマリー

背景と課題

多くの企業では来訪者対応に専任スタッフを配置しています。しかし、受付業務の大半は「名前確認」「会議室案内」「担当者呼び出し」といった定型作業です。

人件費の高騰やリモートワーク普及によるオフィス縮小に伴い、受付の省人化・効率化ニーズが急速に高まっています。一方で、無人受付端末は「冷たい印象を与える」「イレギュラー対応ができない」といった課題が指摘されてきました。

RE:ceptionの提案

RE:ceptionは、自然言語AIアバターによるSaaS型受付サービスです。来訪者対応をAIアバターが担当し、受付→FAQ応答→担当者呼び出し→ログ記録を一貫して自動化します。

単なる無人受付端末とは異なり、自然言語による柔軟な対話が可能です。来訪者は人と話すような感覚でスムーズに受付を完了できます。

主要KPI (目標値)

平均受付時間	30秒	従来の人的受付(約2分)比で75%短縮
来訪者満足度	95%	対話品質と応答速度による高い体験価値
受付コスト削減	60%	専任スタッフ3名→1名体制への移行が可能
月間処理能力	10,000件/月	24時間365日稼働、同時複数対応可能

本企画書のポイント

本企画書は spec.ts (TypeScript仕様ファイル) から自動生成されています。仕様を変更すれば企画書・スライド・動画・デモUIのすべてが自動更新されます。これがAI Spec-Driven Development (AISDD) の真価です。

2. プロダクト概要

サービス概要

サービス名: RE:ception (リセプション) | カテゴリ: AI受付アバターSaaS

ターゲット: 中〜大規模オフィス(従業員100名以上)、来客対応が月100件以上の企業

提供形態: クラウドSaaS(月額課金)、専用タブレット端末での利用を想定

受付フロー(4ステップ)

Step 1: 来訪者チェックイン

AIアバターが来訪者を検知し、挨拶。お名前・ご所属・ご用件を自然言語で確認します。事前予約データとの照合も自動で行い、予約済みの場合は即座に案内を開始します。

Step 2: FAQ自動応答

Wi-Fiパスワード、会議室の場所、トイレの位置、最寄り駅からのアクセスなど、よくある質問に即座に回答。ナレッジベースを企業ごとにカスタマイズ可能です。

Step 3: 担当者呼び出し

Slack通知、Microsoft Teams通知、内線電話転送の3系統で担当者へ自動連絡。担当者の在席状況をカレンダー連携で把握し、不在時は代理者に自動エスカレーションします。

Step 4: ログ記録

来訪者の入退館時刻、対応内容、FAQ回答履歴、担当者との面会時間をタイムライン形式で自動記録。月次レポートの自動生成にも対応しています。

競合優位性

- ・ 自然言語対話: キーボード入力不要、音声でもテキストでも対応可能
- ・ 24時間365日稼働: 深夜・休日の来訪者にも対応、人件費ゼロで常時運用
- ・ カスタマイズ性: アバターの外見・声・対応ポリシーを企業ブランドに合わせて設定
- ・ セキュリティ: 顔認証オプション、入退館ログの暗号化、ISMS準拠の運用体制

3. 技術アーキテクチャ

技術スタック

フロントエンド	Next.js 15 (App Router) + Tailwind CSS 静的エクスポートでCDN配信可能
動画生成	Remotion 4.x プログラマブル動画、spec.tsの値でテロップ自動生成
仕様管理	TypeScript (spec.ts) 単一ファイルが全成果物のSingle Source of Truth
モノレポ	pnpm workspace apps/web, apps/video, packages/shared の3パッケージ構成
デプロイ	SFTP (Lolipop) 静的ファイルをレンタルサーバーへ自動配信

AISDD (AI Spec-Driven Development)

本プロジェクトはAISDDメソドロジーに基づいて開発されています。AISDDとは、人間が作成した「仕様書(Spec)」をAI Agentへの入力として使い、全成果物を自動生成する手法です。

1. Spec作成	人間が要件をspec.ts (TypeScript) で定義する。KPI、セクション構成、チャレンジ内容などを構造化データとして記述。
2. AI確認	AIがSpecの整合性・網羅性をレビュー。矛盾点や不足を指摘し、人間と対話的に修正。
3. 承認	人間がSpecを最終承認。この時点でAgentへの「指示書」が確定する。
4. Agent実行	承認済みSpecに基づき、Agentが成果物を自動生成。企画書PDF、スライドPDF、30秒動画、デモUI。
5. 仕様変更→全追従	Specの値を変更してビルドするだけで、全成果物の該当箇所が自動更新される。

注意: Specなしで Agent を使うと「曖昧さの増幅」が発生します。間違った方向に全力疾走し、大量の成果物が誤ったまま生成されるリスクがあります。AISDDはこのリスクへの解決策です。

4. ロードマップ

Phase 1 (1〜3ヶ月)

基本受付機能

- ・ AIアバターによるチェックイン機能の実装
- ・ FAQ応答エンジン (社内ナレッジ20件登録)
- ・ Slack通知による担当者呼び出し
- ・ 基本的な対応ログ記録・ CSV出力

Phase 2 (4〜6ヶ月)

高度な対話機能

- ・ 多言語対応 (英語・ 中国語・ 韓国語)
- ・ 感情認識による対応トーン自動調整
- ・ VRMアバターによる視覚的な対話体験
- ・ Microsoft Teams / Google Chat 連携

Phase 3 (7〜12ヶ月)

エンタープライズ

- ・ SSO連携 (SAML / OIDC)
- ・ 分析ダッシュボード (来訪者動向・ ピーク時間帯分析)
- ・ REST API公開 (外部システム連携)
- ・ オンプレミス版の提供開始

想定コスト

初期導入費	50万円〜	アバターカスタマイズ、FAQ初期登録、環境構築
月額利用料	10万円/拠点	SaaS利用料、アップデート、サポート込み
オプション	個別見積	VRMアバター制作、多言語対応、API連携開発

本資料は spec.ts から自動生成されています

spec.ts の KPI値・ セクション構成を変更して npm build を実行すると、この企画書・ スライド・ 動画・ デモUI のすべてが更新されます。手動でのドキュメント管理は不要です。